

広報 もりまち

Morimachi Public Information 2017
平成29年
10 月号
No.730

〈特集〉

町長と語る会2017(前半)…2

平成28年度 まちの家計簿…8

〈注目記事〉

県内の民俗芸能 熱く競演…14

ご長寿おめでとう/各地区で敬老会…16

心ふれあう巡回診療…22

〈今月の表紙〉

三倉の許禰神社で14年ぶり挙式

9月10日、三倉の許禰神社で小澤飛呂斗さん(18歳)と莉那さん(19歳・旧姓栗田)の神前結婚式が開かれました。お二人は泉陽中の同級生で、親族や地域住民に見守られながら祝福を受け、永遠の愛を誓い合いました。「生まれ育った地元の神社で式をあげたかった」と語る小澤さん夫妻。結婚後は三倉地区に新居を構え、お二人の新たな生活がスタートします。

三三九度の儀式で盃を交わす小澤さん夫妻(三倉の許禰神社で)

皆さんの生の声を、町政運営に生かします!



三倉地区・町長と語る会のようす (三倉総合センター)

町長と語る会 2017 次世代につなぐまちづくり(前半)

住民との対話による
まちづくりを!

町民との「対話」による行政を目指し、太田康雄町長が町内6地区に向いて町民の皆さんと町政について語り合う「町長と語る会」。

今年は、各地区から選出された代表者6人の皆さんから、地域の実情を踏まえたご意見やご要望を「第9次森町総合計画」に掲げる6つの基本の柱に沿って発表していただき、町では、町民の皆さんからいただいたご意見を十分に検討するとともに、今後の町政運営の参考とさせていただきます。

倉地区
9月11日開催
三倉総合センター
参加者 57人

発表者① 本多 勇策さん(田能)
テーマ 教育・文化

問 来年、三倉小に入学する4人の中で、男子は私の次男1人だけ。少人数ゆえに、集団生活の中でルールを



本多 勇策さん

答 三倉小の全校児童は17人で完全複式学級となっています。そのような中でも、指導方法を工夫し、他校との交流に町のマイクロバスを使うなど、小規模校の課題を最小限に抑えてきました。一方で、地域の皆さんにとって学校は「地域の核、地域の宝」であり、存続させてほしいという声もあります。そうした現状を踏まえ、教育委員会では、森町の学校がどうあるべきかを調査・検討する「学校のあり方検討会」を今

広聴事業の一環として実施している「町長と語る会」では、各地区の課題やこれからのまちづくりについて町長との意見交換が活発に行われました。今月は、9月上旬から中旬に開催した3会場(三倉・天方・宮)の概要を紹介します。

■問い合わせ先 役場総務課広報統計係 ☎851-6301



高橋均さん

発表者② 高橋 均さん(中村)
テーマ 活力・情報発信
問 町内の公共施設に「太陽光発電パネル」を設置することで売電収入が得られ、工事やメンテナンスを町内業者に委託すれば、町の経済が活性化するという。町の考えは?
●その他(空き家対策など)

年度から設置しました。学校の統廃合は大変デリケートで難しい問題です。子どもを大勢の中で成長させたい保護者の思いと、学校がなくなると地域の元気がなくなるといった皆さんの思い、この両者の思いを受け止めつつ、検討会の結論を受けて総合教育会議でも協議してまいります。



町民からの意見に対して、
でいねいに答える太田町長



三倉地区のようす

問 イノシシは猟銃と箱罠による駆除で生息数の減少が見られるが、被害は無くならない。近年はシカやカモシカも増え、被害が深刻な状況

発表者③ 伊藤雅晴さん(田能)
テーマ 産業振興ほか

現在、役場本庁舎、町民生活センター、家庭医療クリニック、拠点防災倉庫に太陽光発電パネルを設置しています。どの施設も、自家消費や災害時の蓄電用を目的としており、売電はしていません。自家消費と売電の両方を行うには、メガソーラーのような設備が必要となり、現実的に実現は難しいと考えています。ただし、自然エネルギーの活用は今後も推進していく必要があります。総合体育館の屋根にも太陽光パネルを設置できる設計になっているので、補助制度を上手に活用しながら将来的に取り組んでいきたいと思っています。

答 現在、役場本庁舎、町民生活センター、家庭医療クリニック、拠点防災倉庫に太陽光発電パネルを設置しています。どの施設も、自家消費や災害時の蓄電用を目的としており、売電はしていません。自家消費と売電の両方を行うには、メガソーラーのような設備が必要となり、現実的に実現は難しいと考えています。ただし、自然エネルギーの活用は今後も推進していく必要があります。総合体育館の屋根にも太陽光パネルを設置できる設計になっているので、補助制度を上手に活用しながら将来的に取り組んでいきたいと思っています。

答 現在、役場本庁舎、町民生活センター、家庭医療クリニック、拠点防災倉庫に太陽光発電パネルを設置しています。どの施設も、自家消費や災害時の蓄電用を目的としており、売電はしていません。自家消費と売電の両方を行うには、メガソーラーのような設備が必要となり、現実的に実現は難しいと考えています。ただし、自然エネルギーの活用は今後も推進していく必要があります。総合体育館の屋根にも太陽光パネルを設置できる設計になっているので、補助制度を上手に活用しながら将来的に取り組んでいきたいと思っています。



伊藤雅晴さん

「これが経済的で効果的だ」といえる捕獲方法の実証には至っておらず、今後も猟友会や県の研究機関と調整しながら対策を進めたいと考えています。カモシカの有害鳥獣駆除については、特別天然記念物であるために大変ハードル

問 昨年度は有害鳥獣駆除により、イノシシを302頭、ニホンジカは26頭を捕獲しましたが、なかなか減らないのが現状です。

答 昨年度は有害鳥獣駆除により、イノシシを302頭、ニホンジカは26頭を捕獲しましたが、なかなか減らないのが現状です。

問 昨年度は有害鳥獣駆除により、イノシシを302頭、ニホンジカは26頭を捕獲しましたが、なかなか減らないのが現状です。

答 昨年度は有害鳥獣駆除により、イノシシを302頭、ニホンジカは26頭を捕獲しましたが、なかなか減らないのが現状です。

答 昨年度は有害鳥獣駆除により、イノシシを302頭、ニホンジカは26頭を捕獲しましたが、なかなか減らないのが現状です。

が高くなっています。町では、将来の捕獲に向けた基礎資料づくりのため、平成26年から生息密度調査や植林地の被害実態調査などを実施しています。すでに捕獲を行っている浜松市や川根本町は、こうした資料を作成し、ようやく捕獲許可を取得した状況です。森町は何年先にできると明言はできませんが、少しでも早く捕獲計画が立てられるよう努力していきます。

発表者④ 山下 隆さん(天久保)
テーマ 産業振興

問 同じ県道でも、旧春野町では道幅の白線がくつきり見えるのに、森町に入ると落ち葉や土砂、草などで白線が目視しにくく、道幅まで狭く薄暗くなっている。道路管理の改善が必要と思うがどうか。

答 旧春野町と森町には、袋井春野線と水窪森線の2つの県道が通っており、旧春野町側は政令指定都市の浜松市が、森町側は袋井土木事務所がそれぞれ維持管理をしています。県道の維持管理について、双方に確認したところ、道路パトロールや草刈りの内容は同じですが、清掃作業については浜松市が年4回定期的に実施して

問 同じ県道でも、旧春野町では道幅の白線がくつきり見えるのに、森町に入ると落ち葉や土砂、草などで白線が目視しにくく、道幅まで狭く薄暗くなっている。道路管理の改善が必要と思うがどうか。

答 旧春野町と森町には、袋井春野線と水窪森線の2つの県道が通っており、旧春野町側は政令指定都市の浜松市が、森町側は袋井土木事務所がそれぞれ維持管理をしています。県道の維持管理について、双方に確認したところ、道路パトロールや草刈りの内容は同じですが、清掃作業については浜松市が年4回定期的に実施して

答 旧春野町と森町には、袋井春野線と水窪森線の2つの県道が通っており、旧春野町側は政令指定都市の浜松市が、森町側は袋井土木事務所がそれぞれ維持管理をしています。県道の維持管理について、双方に確認したところ、道路パトロールや草刈りの内容は同じですが、清掃作業については浜松市が年4回定期的に実施して

答 旧春野町と森町には、袋井春野線と水窪森線の2つの県道が通っており、旧春野町側は政令指定都市の浜松市が、森町側は袋井土木事務所がそれぞれ維持管理をしています。県道の維持管理について、双方に確認したところ、道路パトロールや草刈りの内容は同じですが、清掃作業については浜松市が年4回定期的に実施して



田尾勝和さん

問 近年、大河内や他の地区でもマダニやヒルが大発生し、被害に遭う人が多数出ている。マダニはSFTSを発症させる菌を持っており、県内のマダニで

発表者⑤ 田尾勝和さん(大河内)
テーマ 産業振興

問 近年、大河内や他の地区でもマダニやヒルが大発生し、被害に遭う人が多数出ている。マダニはSFTSを発症させる菌を持っており、県内のマダニで

答 近年、大河内や他の地区でもマダニやヒルが大発生し、被害に遭う人が多数出ている。マダニはSFTSを発症させる菌を持っており、県内のマダニで

答 近年、大河内や他の地区でもマダニやヒルが大発生し、被害に遭う人が多数出ている。マダニはSFTSを発症させる菌を持っており、県内のマダニで



山下隆さん

答 三倉の茶は「香りの高い山のお茶」として知ら

問 三倉地区は、少子高齢化・人口減少が一気に進みつつある。荒廃農地はますます増加し、農地・茶農家も激減した。現在、頑張っている茶農家が将来にわたって、三倉で茶の生産ができる施策を！

発表者⑥ 葛沢万之助さん(下野平)
テーマ 産業振興

問 三倉地区は、少子高齢化・人口減少が一気に進みつつある。荒廃農地はますます増加し、農地・茶農家も激減した。現在、頑張っている茶農家が将来にわたって、三倉で茶の生産ができる施策を！

答 三倉の茶は「香りの高い山のお茶」として知ら

答 三倉の茶は「香りの高い山のお茶」として知ら

答 三倉の茶は「香りの高い山のお茶」として知ら

答 三倉の茶は「香りの高い山のお茶」として知ら



基沢万之助さん

れ、遠州森の茶にとって重要な生産地の一つです。生産者の高齢化、茶価低迷で茶業が厳しい中、三倉茶農協は南部産茶葉と北部産茶葉を別採み製造して茶工場の操業を長期化させ、経営の安定化を図るなど努力が伺えます。茶園整備については、北部中山間地という地域柄、斜面など条件不利茶園が多いですが、場所や需要など条件を確認しながら、国や県の補助事業を活用していただくなど、支援を進めていきたいと考えています。町では、茶業を基幹産業の一つに位置づけ、J A茶業部や茶商組合と共に森町茶業振興協議会として振興を図ってきました。今後も生産者、商業者の皆さんと「遠州森の茶」の生産・消費の両面の活性化策を模索し、地域の皆さんと行政が意見交換しながら、より、地元にあった有効な施策を行っていききたいと考えています。



その他 三倉地区 町政への意見箱(抜粋)

●簡易水道の水源2箇所の点検・清掃を毎月組当番制で行っているが、山道が急峻で高齢者には作業が困難。上水道の整備が無理なら、新たな水源等の対策を検討してほしい。
●これからは一生涯が教育であるとすべき。地域と両親を尊敬する教育が必要。

天方地区

9月7日開催
天方生活改善セミナー
参加者 61人



木下 茂樹さん

発表者①

木下 茂樹さん(黒石)
テーマ 教育・文化

問

子供が減る要因として、森町では遅くまで預かってくれる幼稚園や保育園がないため、町外に出る人が多いとよく聞く。掛川・袋井・磐田市は保育園が数多く出来ているが、森町は増えないのか。
●その他(宅地造成や空き家活用で人口減少の歯止めを)

答

森町の保育施設(ときわ保育園・摩耶保育園・もりの保育所)でお預かりできる園児の人数は全体で239人、緊急対応等を含めると280人程度まで可能で、8月末時点で244人をお預かりしています。ただし、保育士1人が保育できる子どもの数は、園児の年齢によつて決められており、施設としては受け入れ可能であっても保育士の数が足りずに受け入れを調整することもあります。町では、今年度から「保育士宿舎借上げ支援事業」を始め、保育士の確保を十分できるように支援したり、やむを得ず認可外保育園を利用しているご家庭については、その保育料助成を行っています。町内で保育を希望される方それぞれのニーズを伺いながら、森町での「よりよい子育てへの支援」に努めてまいります。

発表者②

小野田有香さん(黒石)
テーマ 教育・文化

問

天方小では、午前6時30分に暴風・大雨・洪水警報が1つでも発令された場合は自宅待機となり、午前8時30分に解除されなければ休校となる。仕事を持つ母親も多いので、休校の決定時間をもう少し遅くできないか。

答

警報が発表された場合には、子供の安全を第一に、地理的な面や交通手段等に配慮し、対応基準を教育委員会が定めています。午前6時30分の時点で、ご指摘にある警報が一つでも発表されたら、町内の全幼稚園と小中学校を自宅待機とし、同報無線でお伝えしています。8時30分までに解除されたら登園・登校となりますが、解除されない場合は休園です。旭が丘中学校区と森中学校区は11時まで解除となれば登校、泉陽中学校区は、8時30分時点で休校が決定します。泉陽中学校区は山間部であるので、土砂災害などによる事故を未然に防ぐためです。また、バスの運行時刻・本数にも課題があります。園長・校長会で議題に上げて見直しもしていますが、安全と交通手段の両立はなかなか難しいため、引



小野田有香さん

き続き検討課題としていきます。

発表者③

安間 幸彦さん(大鳥居)
テーマ 活力・情報発信

問

森町の重要な観光施設であるアクティ森は、夏の繁忙期には活気があるが、閑散としている時期もある。施設内「森のレストラン」の料理長を天方地区から輩出し、我々も全面的に協力したいが、町ではレストランを含めたアクティ森の今後をどのように考えているか？



安間幸彦さん



各地区で活発な意見交換を実施



発表者の意見を熱心に聞く天方地区の皆さん

答 今年で26年目を迎えるアクティ森は、年間を通して様々なイベントを企画して満足度向上に努めており、昨年度の年間入場者は93,028人、年間売り上げは約1億1千万円となっています。しかしながら、入場者は春から秋の季節、特にゴールデンウィークや夏休み、秋の季節に集中しており、利用時間帯もレストランはお昼の時間帯に限られています。森のレストランは、アクティ森の看板施設の一つであることから、今年から地元シェフを招いて、夜間営業やモーニングサービスの試行など運営体制の充実に力を入

れてきました。やはり、お客さんが減る冬の時期に人を呼べるのはレストランだと思えます。私が今やってみたいのは、冬の閑散期に友好町の北海道森町の海産物を中心とした特産品を使って料理を提供することです。南の森町の山の恵みと、北の森町の海の恵みをうまく取り合わせてアクティ森らしいメニューを開発できないかと考え、シェフにもその点をお願いしています。アクティ森は単なる観光施設ではなく、森町の観光拠点であり、情報の発信基地でもあります。私が株式会社アクティ森の社長を兼ねてい

ますので、これからも経営改善に努めながら、お客さんに満足してもらええる施設にしていきたいと思っています。

発表者④ 早馬博行さん(天鳥居)
テーマ 産業振興

問 天方地区は、農家の高齢化や人口減少により農地の借り手がおらず、耕作放棄地・遊休農地が増えると思われる、今後が不安。どのように農業を守っていけばいいと思うか。

答 現在、国では農家が農業経営をしやすくするために農地の貸し手と借り手をつなぐ「農地中間管理事業」を進めています。この制度を



早馬博行さん

利用すれば、借り手農家はまとまった耕作地を借り受けることができ、農地所有者は借り手のいない農地を農地中間管理機構へ貸し出すことで、借り手がいた場合には機構を通じて農地の貸し借りが行われます。

また、耕作放棄地を活用した農地への支援もあります。町では、平成23年度から平成27年度の間に、農家が耕作放棄地を無償で借り受け、再利用するために約288万円の投資をし、約2・4haの耕作地として再生されました。町では、地域の担い手となる農家の方に、このような事業の活用を提案し積極的に援助を行いたいと考えています。今後も農協など関係機関と連携を取りながら、地域農業の維持・発展について地元と共に取り組んでまいります。

発表者⑤ 朝田秀之さん(竜久保)
テーマ 安心・安全

問 今年度から、飲料水供給施設整備の補助が見

直されたが、天方地区は地形上、共同で水道を引けない箇所がある。1戸でも補助を受けられるように検討してほしい。

●その他(中山間地の森林保全について)

答 昨年の町長と語る会で意見を頂いたことにより、今年度から飲料水供給施設整備費補助金を見直しました。今までは給水人口20人以上が対象でしたが、今年から2軒以上または10人以上というように条件を緩和しています。ただし、現在の制度では、各戸の給水装置を除いた共同使用の部分について補助を行いません。地形等の理由で共同の施設が設置できない単独世帯に対する補助は、他の飲料水供給施設との公平性の観点から、宅内の水道管や蛇口などの給水装置部分への補助はできませんので、どのような条件を満たした場合に、こういった範囲の



朝田秀之さん

設備に対して補助できるのか、今後検討して参ります。



高木信行さん

発表者⑥ 高木信行さん(問答)
テーマ 安心・安全

問 大雨時の河川の氾濫、土砂崩れがいつ発生してもおかしくない環境の下で生活している。避難命令や、避難勧告を発令する場合の基準はあるのか？

答 天方地区の自然災害は、地震や土砂災害、小さな河川の氾濫による災害が危惧されます。また、土砂災害が発生した場合に甚大な被害が想定されます。町では、土砂災害などで立ち退き避難が予測される場合には、避難勧告等を発令します。天方地区では、天方小・泉陽中が避難所として指定されていますので、避難所まで距離があるお宅では、風雨が強くなる前に早めの避難をお願いします。避難勧告の基準は、洪水については

太田川の天方水位観測所の水位が、140cmを超える場合に避難準備情報・高齢者避難開始を、240cmを超える場合に避難勧告を、280cmを超える場合に避難指示を、それぞれ、その後の雨量の状況等を総合的に判断し、発令することになります。また、大雨警報（土砂災害）が発表された場合には、土砂災害警戒判定メッシュ情報等を参考に避難勧告等を発令します。基準に満たなくても、危険が予想される場合には避難勧告等を発令することになりますので、自らの命を守る避難行動をお願いします。



あいさつする太田町長

●その他 天方地区 町政への意見箱（抜粋）

語る会の冒頭で、太田町長から第9次森町総合計画についての説明があったが、第8次森町総合計画についてはどのような結果や評価であったのか知りたい。

一宮地区
9月11日開催
一宮総合センター
参加者45人

発表者① 山本 玲子さん（赤根）

テーマ 保健・医療・福祉

問 森町は、高齢者や児童に対する配慮・取組みは進んでいるが、障がい者への対策が遅れていると感じる。障がい者が、地域の中で生き生きと暮らせる町になるよう



一宮地区の皆さん

に、居場所づくりを進めてほしい。

●その他（児童福祉について）

答 障がいを持つ方々に対する支援については、障害者総合支援法の施行によってサービスも充実し、町でも可能な限り身近な場所、地域において安心して暮らせるための支援が受けられるように努めています。また、就労支援についても、相談支援事業所などと連携を図りながら、障がい種別にあわせた就労計画等を作成して、就労場



山本 玲子さん

所の紹介や確保をしています。居場所づくりについては、地域の皆さんの理解と住みやすい環境が必要です。今年度は、森町障がい者計画及び障がい福祉計画を策定します。策定にあたっては、地域住民代表者や、障がい児の親の会などで構成する「障害者対策推進協議会」を開催し、必要な具体的支援等について検討していただきます。この計画をもとに障がいを持つ方々が、心とらぐ町で生活を送ることができるよう、障がい者支援をより一層進めていきます。

発表者② 向島 南美子さん（片瀬）

テーマ 保健・医療・福祉ほか

問 幼稚園の預かり保育の時間を17時までから18時に延長することで、幼稚園を選択する人が増え、保育園の待機児童対策にもなるのではないかと。

●その他（特色ある幼児教育・病児保育の導入・幼稚園入園時の慣らし期間短縮、片瀬地区や森町内に遊具の充実した公園を作ってほしい）

答 現在、町内の全幼稚園で「預かり保育」を実施し、午後5時まで子供さんをお預かりして、放課後を安全にゆったりと過ごしていた



向島 南美子さん

だいていきます。現在の利用状況は、飯田幼10人、園田幼11人、一宮幼4人、森幼18人、天方幼4人です。フルタイム勤務の方は、やはり保育園を希望されますので、幼稚園の預かり保育では4時過ぎに迎えに来る方が多いようです。預かり保育時間を延長する場合には、午後6時までの延長を希望する人がどの程度いるのか、また、その条件での指導員確保が課題となります。現段階では、引き続き午後5時までとさせていただきます。と思いますが、国も、待機児童対策の受け皿として、幼稚園の預かり保育の活用を目指していますので、町でも、いろいろな視点で検討をしていきたいと思っています。

発表者③ 天野 利佳津さん（天久保）

テーマ 教育・文化ほか

問 若い人たちを呼び込む手段として、学校（大学・専門学校）を誘致し、その若者たちに森町に住んでもらう。若い人が増えれば子ど



一宮地区での町長と語る会のようす

もが増え、人口減少にも歯止めがかかると思うがどうか？
●その他（学校教育の充実、中学生までの医療費無料化、企業誘致による雇用確保や若者の町外転出防止）

答 若い世代の転出超過については、県内各市町でも問題となっています。昨年1年間で、森町での10代20代の転入者数は合計163人、転出者数は合計237人であり、10代20代は転出超過という状況です。ご意見のとおり、大学や専門学校の誘致は、確かに効果があるものと考えています。メリットとしては、学生が森町に住み、あるいは他市町から通学することで町への消費効果、建設工事による経済効果などが期待されます。そして、何よりも若者が集まることで、町の活性化にもつながります。一方、デメリットとしては、アクセス道路の整備や公共交通の整備など投資する費用も莫大なものとなります。また、全国的に少子化が進む中で、学校の新設認可が容易でないことも予想されます。少子化が進む中で、このようなリスクがあることを踏まえ、学校の誘致にはさらなる研究が必要と考えますので、今後も引き続き研究をしてまいります。



天野利佳津さん

発表者④ 石橋輝美さん（米倉）
テーマ 活力・情報発信ほか

問 内陸フロンティア推進区域として、①遠州森町PA周辺②森掛川IC周辺③中川下工業専用地域周辺の3地区を町が申請し、事業推進計画を進めているが、具体的な施策と現時点での進捗状況を教えてください。

答 平成26年10月に静岡県が進める「内陸フロンティア推進区域」に指定された森町は、町内3つの推進区域において、防災・減災と



石橋輝美さん

地域成長を両立させた「ふじのくに防災減災・地域成長モデル特区」に取り組んでいきます。期間は平成39年度までとなりますが、短期目標としての取組期間を5年間で定め、今年はその5年目となります。そこで、推進区域ごとに現在までの取り組みを説明いたします。

遠州森町PA周辺区域については、県道宮代赤根線の歩道整備事業や襷橋の架け替え事業を実施したほか、森町拠点防災倉庫の整備を行いました。さらに、小國神社の観光客の回遊対策として、本年度は簡易マップを作成します。

森掛川IC周辺区域については、平成26年度に掛川天竜線沿いに農業法人遠州ファーム農産物直売所（兼）農業倉庫が進出したほか、本年度には、睦実地内にある旧アンファン工場跡地について、進出企業が取得し、現在、平成31年の操業を目指しています。

中川下工業専用地域は、町道整備とあわせて、工業団地の拡張事業を進めています。今後、平成30年度以降の取り組みを考えていくにあたり、まずは過去5年間の総括を行ったうえで、内陸フロンティア推進事業を展開させていくための施策等について検討していきたいと考えております。

発表者⑤ 大場孝侑さん（宮代東）
テーマ 活力・情報発信

問 森町の人口は今や2万人を切り、減少の一面を辿っている。町では、何らかの歯止め対策を行っているか。その場合は、どのような対策で、効果についての評価はどうか。

答 町では、人口減少を国への推計よりも緩やかにするため「森町人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しています。移住促進対策としては、平成28年度に空き家等実態調査を行い、その結果、森町全域には505戸の空き家候補がある



大場孝侑さん

り、一宮地区では20戸の空き家候補があることがわかりました。調査結果を踏まえ、今年度、空き家バンクを開始する予定です。空き家バンクとは、空き家等の物件情報を町がホームページ等を使って提供するしくみです。町内の空き家・空き地の情報を、全国に発信して利用希望者に活用してもらい、移住・定住者が増えることにより、地域活力の維持と増進を図ることが期待できます。各施策の効果につきましましては、計画どおりに進捗しているものと、必ずしもそうでないものがあります。今後とも人口減少対策については積極的に取り組んでいきたいと考えています。

その他一宮地区 町政への意見箱（抜粋）

●企業進出の話があっても、青地だからとか開発行為に時間がかかると言われる。すぐにダメではなく、何とかしようと町も努力してほしい。
●町内の公園を「子どもが遊ぶで楽しい、親子で遊びに行きたい」というような新たな公園に変えていくべき。

森地区・園田地区・飯田地区については、広報もりまち11月号に掲載します。是非ご覧ください。

平成28年度 決算報告

わがまちの **家計簿** をお知らせします

平成28年度の一般会計などの決算が、町議会9月定例会で認定されました。これは、皆さんに納めていただいた税金や国・県からの交付金などがどのくらい入り、また、どのように使われたかという町の1年間の家計簿にあたります。

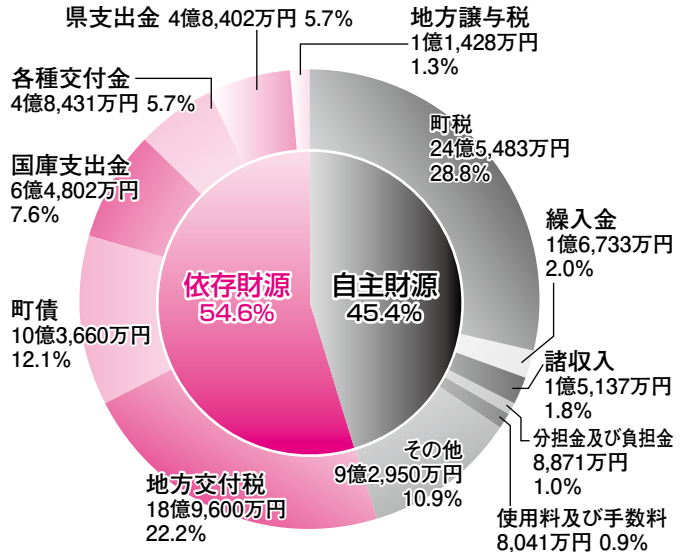
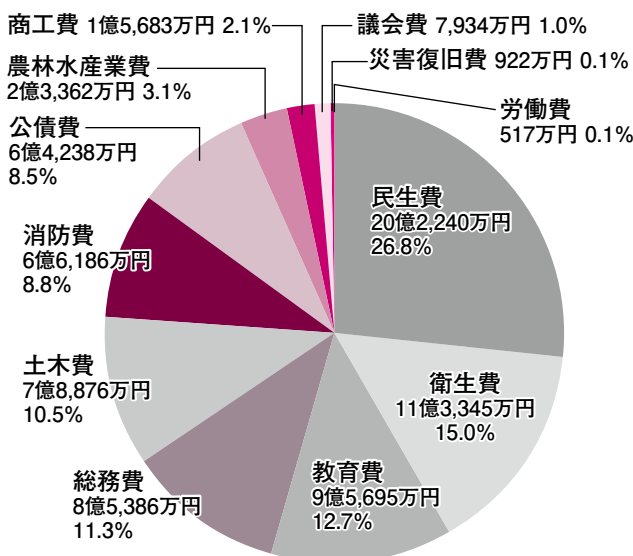
■問い合わせ先 役場企画財政課財政係 ☎85-6306

一般会計



歳出 75億4,384万円 前年比 13.5%減

歳入 85億3,538万円 前年比 12.3%減



都市計画税の用途
町税のうち都市計画税は、4,714万円で、町の街路、公園、下水道事業などの都市計画事業費 3億9,462万円の一部として活用されています。

※金額は千円以下を端数整理しています。
歳出では、教育費が総合体育館建設事業の完了などにより、対前年度比46・1%減の9億5,695万円となり、消防費が拠点防災倉庫建築事業や行政無線デジタル化事業の完了などにより、対前年度比26・7%減の6億6,186万円となりました。総額では、対前年度比13・5%減の75億4,384万円でした。

歳出総額は13・5%の減

歳入では、総合体育館建設事業の完了などにより、自主財源である繰入金が対前年度比67・4%減の1億6,733万円、依存財源である町債が対前年度比40・3%減の10億3,660万円、国庫支出金が対前年度比17・5%減の6億4,802万円でした。総額では、対前年度比12・3%減の85億3,538万円となりました。

歳入総額は85億円

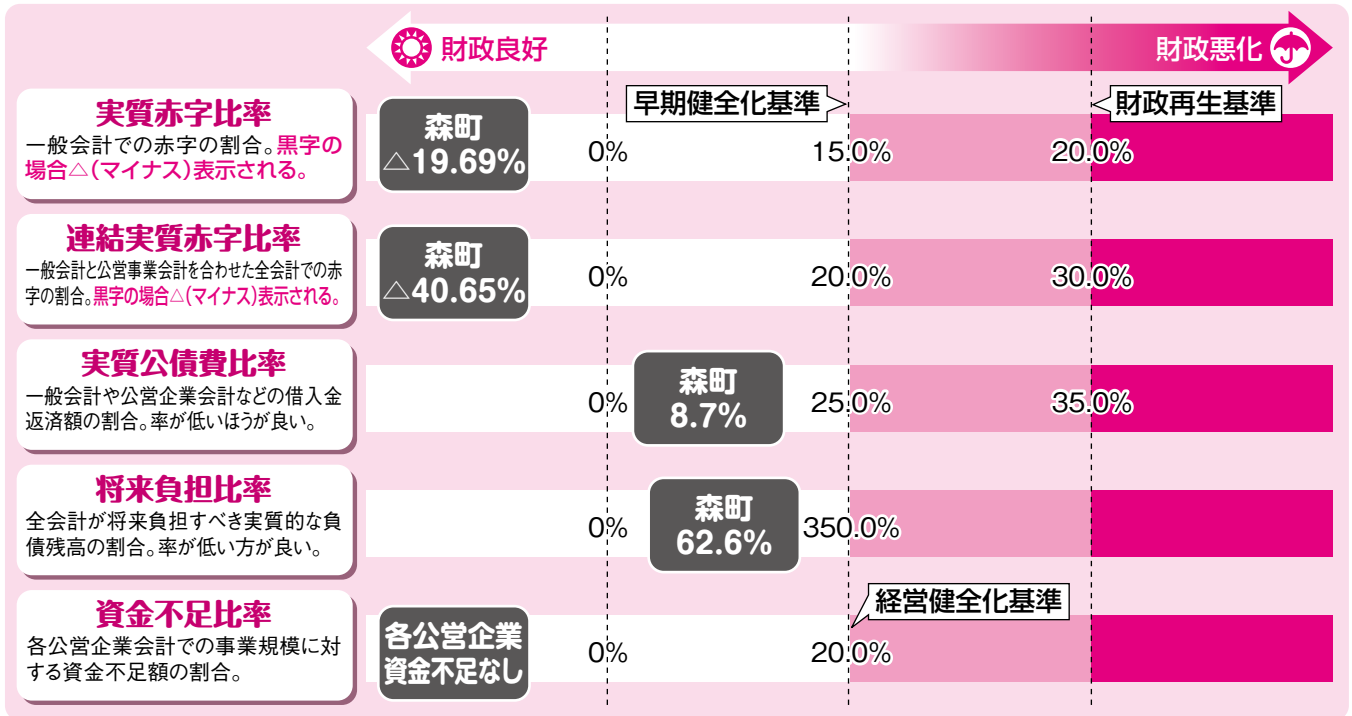
収入 町の財政状況を給料年額500万円の家庭に例えると次のようになります。支出

給料年額(町税)	500万円
パート収入(使用料・手数料など)	79万円
親からの仕送り(交付税・補助金など)	739万円
借金(町債)	211万円
貯金の取崩し(基金からの繰入金)	34万円
前年度の残り(繰越金)	175万円
計①	1,738万円
差引残高(余ったお金 計①-計②)	202万円
貯金残高	587万円
ローン残高	1,809万円

食費(人件費)	231万円
家族の医療費(扶助費)	206万円
光熱費など雑費(物件費・補助費など)	555万円
車などの修理代(維持補修費)	21万円
家の増築・改修(投資的経費)	187万円
子どもへの仕送り(他会計への繰出金)	200万円
ローンの返済(公債費)	130万円
貯金(積立金)	6万円
計②	1,536万円

財政健全化判断比率

下のグラフは森町の財政運営の健全性を示したものであり、森町は全ての指標で健全化の基準を満たしており、町財政は健全といえます。



公営企業会計



(損益計算書)

単位:千円

森町水道事業

利用状況

給水人数 16,617人
給水戸数 6,079戸
総給水量 2,307,596m³

●営業収益 250,463
●営業費用 273,335
営業利益 △22,872
●営業外収益 73,824
●営業外費用 16,195
(営業外収益－営業外費用) 57,629
経常利益 34,757
当年度純利益 34,757
●前年度繰越利益剰余金 32,041
●その他未処分利益剰余金変動額 365,157
●当年度未処分利益剰余金 431,955

公立森町病院事業

利用状況

入院 44,600人 (1日平均122.2人)
外来 86,502人 (1日平均356.0人)

●医業収益 2,509,832
●医業費用 2,737,743
医業利益 △227,911
●医業外収益 378,114
●医業外費用 148,712
(医業外収益－医業外費用) 229,402
経常利益 1,491
●特別利益 15,291
●特別損失 8,607
(特別利益－特別損失) 6,684
当年度純利益 8,175
●前年度繰越欠損金 3,120,001
●当年度未処理欠損金 3,111,826

特別会計



単位:千円

会計	歳入決算額
	歳出決算額
	差引残額
国民健康保険	2,332,647
	2,263,699
	68,948
後期高齢者医療	190,733
	190,585
	148
介護保険	2,492,200
	2,246,273
	245,927
公共下水道	578,341
	493,847
	84,494
簡易水道	4,104
	3,163
	941



山本玲子さん(赤根)が 全国民生委員会長表彰



太田町長から表彰を受ける山本さん(右)

全国民生委員・児童委員連合会長表彰を受けた山本玲子さん(赤根)が9月6日に森町役場を訪れ、太田町長に受賞報告を行いました。山本さんは、平成16年から4期12年にわたり、民生委員・児童委員を務め、地域住民からの相談や、高齢者の見守り活動など町民と行政の「つなぎ役」として尽力されました。現在は5期目を会長として活躍している山本さんは「他の委員の皆さんはすごく頑張っている。私もできることを精一杯やらせていただきます」と今後の抱負を述べました。

平和の尊さを次世代に

森町戦没者追悼式が9月29日、文化会館大ホールで開催されました。森町遺族会(松尾博会長)をはじめ、関係者約370人が参列し、先の大戦において戦禍の犠牲になられた戦没者の冥福を祈りました。太田町長は式辞で「平和と繁栄を未来永劫に守りぬいていくためには、平和の大切さや戦争の悲惨さを、次の世代に語り継いでいかなければならない」と述べました。続いて参列者らが全員で黙祷を捧げたあと、壇上の慰霊柱に献花を捧げました。9月現在、町の遺族は334世帯、戦没者数は372柱となっています。



献花を捧げる出席者たち

究極のコシヒカリ 学校給食で食べて



究極米を手渡す菅沼会長たち(中央)

森町農林業経営者会の菅沼克成会長と小澤雅夫副会長は9月7日、教育委員会を訪れ、比奈地敏彦教育長に「森町産究極のコシヒカリ」の新米を贈呈しました。地元で生産されたおいしいお米を、学校給食で子どもたちに食べてもらい、郷土の味やふるさとを思う心を育んでもらおうと同会が毎年提供しています。町内の全幼稚園・小中学校で、早速、学校給食で提供され、子どもたちはおいしくいただきました。



天方小の学校給食のようす

長年にわたる道路愛護や美化活動に高い評価

森町建設事業協同組合に国土交通大臣表彰

森町を訪れる人々に道路を気持ち良く使ってもらいたい

長年にわたって道路の美化活動や道路景観の向上に努めたとして、このほど森町の町内事業所6社でつくる森町建設事業協同組合(岡野良隆理事長)が国土交通大臣表彰を受賞しました。

同組合は、昭和58年から35年間にわたり、8月の「道路ふれあい月間」に、道路沿いの草刈りや河川区域の除草作業、カーブミラーの清掃を行い、交通事故防止やごみの不法投棄防止に協力してきました。県内で大臣表彰を受賞したのは、同組合を含む2団体で、8月23日に県庁で表彰伝達式が行われました。



道路沿いの草刈りを行う組合員たち



太田町長に受賞を報告する岡野会長たち

9月11日には、森町役場で太田町長に受賞報告を行いました。岡野理事長は「森町を訪れる観光客や地元の人たちに、気持ち良く道路を利用してもらうために取り組んできた。地域貢献のために今後も続けていきたい」と話しました。

森町建設事業協同組合

○設立年度 1973年 (昭和48年)

○構成人員 6社

大沼建設(株) 岡野建設(株)
倉見建設(株) (株)鈴木土建
竹初建設(株) 曳馬産業(株)

チャリティゴルフの 募金を町へ寄付



大場代表(右)から募金を受け取る太田町長

森町ゴルフ連盟主催の第22回森町長杯ゴルフ大会が9月16日、三木の里カントリークラブで行われ、町内外から174名の愛好家に参加しました。大会では、コース2箇所、にチャリティー募金箱が置かれ、4万9,100円の善意の募金が集まりました。大場孝尙代表は表彰式の席上で「歴史あるゴルフ大会を通して今後も町のスポーツ振興に寄与していきたい」と述べ、太田町長に募金を手渡しました。町では、いただいた募金を体協運営や、子どもたちの全国大会出場などの激励金として大切に使用させていただきます。

ハイゼックスで 炊き出し訓練



森町赤十字奉仕団研修会が9月8日、園田総合センターで開かれました。町内各地区の団員や研修部員など約55名が参加し、炊き出し訓練や心肺蘇生法・AEDの使用方法を学びました。炊き出し訓練では、水道、電気などが使えない状況下でのスムーズな炊き出しの技術を学ぶために、ハイゼックス(災害救援用炊飯袋)と呼ばれる包装食袋を使ったレシピに挑戦。団員たちは、塩昆布と梅干の炊き込みご飯、おでん、さつま芋とリンゴのコンポートの3品の食材を包装食袋に入れて口を閉じると、非常炊き出し用の大きな釜に沸かしただけで加熱し、完成させました。

早めのライト点灯を



買い物客に反射材の着用を呼びかけ

森町交通安全対策委員会は9月26日、町内の農産物直売所・森の市やスーパーマーケットなどで、早めのライト点灯や反射材の着用を呼び掛ける広報活動を実施しました。秋の全国交通安全運動の一環として実施したもので、交通安全協会森地区支部役員や交通安全指導員、袋井警察署員ら20人が、反射材や啓発チラシなどを買い物客たちに手渡しました。買い物客の一人は「日没時間の早くなるこの時期は、歩行者や自転車が見えにくく、ひやりとすることがある。注意して運転したい」と気を引き締めていました。

三倉小児童が ランドゴルフで交流



シニアクラブ員とプレーを楽しむ三倉小児童たち

三倉小で9月11日、全校児童17名が三倉親睦会の皆さんと一緒にランドゴルフを楽しみました。同校では、ランドゴルフを毎年2回のクラブ活動と位置づけ、三倉親睦会との会員と交流できる貴重な機会となっています。今回、今年2回目となるランドゴルフを楽しみにしていた児童たちは、地域のシニアの皆さんと和気あいあいとプレーを楽しみました。毎年腕前を上げている児童たちは、ショットを打つたびに「やったあ」「惜しい」などと大きな声を大ながら、親睦会の皆さんとの触れ合いを楽しみました。

森町消防団が 県消防操法大会出場



訓練の成果を披露した森町消防団員たち

静岡県内の消防団が技術を競う「第36回静岡県消防操法大会」が9月10日、静岡市葵区の安倍川河川敷で開催されました。森町消防団は、第1分団から第5分団までの選抜選手らが「小型ポンプ操法」の部に出場し、約9ヶ月間に及ぶ訓練の成果を披露しました。各出場分団の選手たちは、ホースを協力して延ばして放水し、標的が倒れるまでの時間や動作の正確性を競い合いました。観客からは、出場選手たちのきびきびとした動作に盛んな声援が送られました。



熱戦を繰り広げる参加者たち

もり みんなで楽しくファミリーバドミントン大会

9月24日、森アリーナで第14回森町ファミリーバドミントン大会が行われ、森町内の体協4支部から17チームが参加し、若者から熟年層など幅広い年代が汗を流しました。ファミリーバドミントンは3人制で、誰もが気軽に楽しめるスポーツとして考案されたもので、スポンジボールに羽根が付くなど初心者でもラリーを楽しむことができ、今大会でもファインプレーが連発されました。●結果は次のとおり優勝：東組（飯田支部）、準優勝：上飯田A（飯田支部）



森JVCのメンバー

もり 森JVCが大活躍！

9月3日、森アリーナで行われた「第42回静岡県小学校バレーボール西部選手権大会」で、森JVC（ジュニアバレーボールクラブ／富田敏照代表）がみごと優勝しました。県西部の強豪チームが集まる伝統のバレーボール大会での快挙に、選手たちは笑顔でガッツポーズ。発足11年目の同チームは「感謝の気持ちを忘れずに、最後まで頑張る」ことをモットーに日頃の練習に励んでいます。



鳥居をくぐるようす

もり 谷崎天神社で「鳥居くぐり初め」

一宮の谷崎天神社で9月10日、境内の鳥居奉納に伴う「鳥居くぐり初め式」が行われ、神社総代や氏子など約30人が参列しました。奉納された鳥居は、高さ3.2m、幅4.5mの総ひのき製。同神社では、新しい鳥居をくぐると願い事がかなうと伝えられており、参列者は半紙に「地域の繁栄」や「家内安全」などの願いを記して鳥居の前で足を止め、合掌、一礼した後にくぐり抜ける姿が見られました。



肌年齢の測定をする体験者

もり 気軽に健康チェック

町では、9月の「健康増進普及月間」にあわせ、9月26日、「気軽に健康チェックの日」を保健福祉センターで開催しました。年に一度、簡単な健康チェックをして体の状態を知ること、次の1年間も健康に過ごすきっかけになればと毎年行っています。簡単にできる体力測定や認知機能チェック、機器を使用した肌年齢や骨量の測定などを実施。希望者には、森町病院の看護師や薬剤師による健康相談も行われました。



森小学校4年生による合唱のようす

もりもり ホールに響くハーモニー

9月26日、文化会館大ホールで「袋井・森地区小学校音楽科研究発表会」が開催されました。袋井市内の小学校6校と森町内の小学校5校の児童が一堂に集まり、合唱や劇、鍵盤ハーモニカ奏や金管バンド演奏など、日頃の音楽活動の成果を発表。のびやかで澄み切った歌声や、きれいなハーモニーがホールいっぱいに響きました。児童たちは、お互いの発表を鑑賞しながら、それぞれの努力の跡を確かめ合いました。



測量体験をする児童たち

もりもり 歩測の達人になろう

静岡県測量設計業協会は9月5日、宮園小6年生64人を対象に、地図の見方や測量の方法について学ぶ「地図教室」を開催しました。児童たちは、自分の歩数で「ひみつの道」の距離を歩測し、実際に測量機器を使って正確な距離と比較しました。測量を体験した児童からは「歩測と全然違った」「昔の人は歩いて距離を測っていたなんてすごい」などの感想が聞かれました。



自ら描いた絵札で「郷土かるた」を紹介する乗松侑奈さん(宮園小6年)

もりもり 懐かしい 郷土かるた復刻

宮園小創立10周年を記念して1976年に作られた「郷土かるた」が、同校卒業生でつくる「郷土かるたを復刻する会(今村全伸会長)」により復刻されました。同校創立50周年記念として企画されたもので、約40年前の小学生たちが地域の歴史や文化、産業などを題材に描いた絵札を、昨年度の宮園小4～6年生が描き直し、懐かしい「郷土かるた」が完成しました。今村会長は「地域の歴史を次世代に受け継いでもらい、郷土愛を育むきっかけになれば」と期待を込めました。



栗拾いをする子どもたち

もりもり アクティ森で、びっ栗体験

アクティ森は9月23日から24日にかけて「びっ栗づくり」のイベントを開催しました。栗にまつわる数々の体験が出来るとあって、どのブースも大盛況。栗拾いでは、親子の多くが協力してバケツ一杯に栗を拾っていました。栗のかぶりものをして写真を撮ったり、栗を使ったデザートを楽しむなど、来場者は秋の味覚を様々な形で満喫していました。



栗のかぶりものが大人気

第21回静岡県民俗芸能フェスティバル

県内の民俗芸能 熱く競演

県内各地に伝わる民俗芸能を紹介する「第21回静岡県民俗芸能フェスティバル」が9月24日、森町文化会館大ホールで開催されました。民俗芸能の保存や伝承活動の活性化を図るために開かれたもので、会場には町内外から多くの皆さんが訪れました。

田遊びと舞楽

今回は「田遊びと舞楽」さまざまな獅子」をテーマに、森町、三島市、焼津市に伝わる

民俗芸能が披露されました。静岡県は、年の初めに五穀豊穡を祝う「田遊び」が数多く伝えられています。今回は国や県の指定や保護を受けて



フェスティバルの冒頭に披露された小國神社の田遊び(森町)



三嶋大社のお田打(三島市)



藤守の田遊び(焼津市)



小國神社田遊び七番「種時き」

いる森町の「小國神社の田遊び」、三島市の「三嶋大社のお田打」、焼津市の「藤守の田遊び」が次々と演じられました。

芸能解説を行った常葉短大講師の吉川裕子先生は「小國神社の田遊びは、詞章を唱える東海地方の典型的なものであるのに対し、三嶋大社の田遊びは、県内では珍しい近畿地方の猿楽能タイプ。また、藤守の田遊びは最も華やかで風流化が進んでいる」と説明。来場者は、3つの特色ある田遊びを比較し、それぞれの演技を楽しみました。

後半は、森町の舞楽から獅子の競演があり、山名神社天王祭舞楽の「優填獅子」、小國神社と天宮神社十二段舞楽の「獅子」などが披露されました。ステージに個性あふれる獅子たちが登場すると、会場は大盛り上がりで、来場者から惜しみない拍手が送られました。

森町災害対策本部運営訓練

9月15日、袋井消防署森分署内で「森町災害対策本部運営訓練」が行われ、町や県、袋井警察署、袋井消防署森分署、森町消防団から約50人が参加し、災害発生時の対応力向上を目的とした訓練を行いました。

的確な情報収集

体制の確立を！

今回の訓練は、災害対策本部の運営体制の課題を明らかにして、実際の災害時に的確に行動できる体制を確立することを重点項目としました。

訓練は「南海トラフを震源とする大規模地震が発生し、町内各地で被害が発生している」との想定で行われ、災害情報の重要性、緊急性の優先順位を付ける情報トリアージなどを通して、大規模災害時における的確な情報収集体制の確立を目指しました。

災害情報に対する情報トリアージを実施

訓練では、各地区から寄せられた情報を「対策検討」「対策不要」「ライフライン情報」に分類する情報トリアージに取り組みました。「対策検討」とされた情報は、対策班が各課長に対応先を振り分け、課長が担当部署に指示、担当部署が対応状況を各課長に報告するまでのコミュニケーションを行いました。本部長である太田町長は「それぞれが自分の役割を把握し、常日頃から災害を想定した視点で業務にあたってほしい」と訓示しました。



▲▼◀災害情報などのトリアージ(情報の重要性や緊急性の優先順位付け)などに取り組む訓練参加者たち





▲8月30日、小田原城二の丸東堀でお披露目された屋台



▲8月28日、中飯田公民館を旗立つ中飯田本城館の屋台

森町は、「山名神社天王祭舞楽」を伝えた小田原外郎家や小田原報徳社と深い歴史の絆により、文化・観光面で交流を進めています。また、山名の「蟬螂の舞」は、京都祇園祭の山鉦「蟬螂山」と深い関わりを持つ舞として注目されています。このことから、近年は京都、遠州森町、小田原とのご縁が次々と広がり、時代を超えた新たな交流が生まれています。

森町の祭り屋台を小田原城下町へ「引き渡し」

広報もりまち8月号の最終ページで紹介したとおり、中飯田町内会（本城館）の屋台が8月29日に小田原城下町に引き渡されました。8月30日には、報徳二宮神社の「鳥居御木曳き祭」があり、小田

原城二の丸東堀の沿道でお披露目されました。この屋台は、小田原外郎家の外郎武氏が購入し、地元自治会に贈ったもので、来年5月の例大祭から小田原流にアレンジされて、城下町での引き回しが行われます。

「京都ー遠州森町ー小田原」を繋ぐ縁



小國神社の「獅子」



天宮神社の「獅子」



山名神社の「優填獅子」

つな

京都で天王祭舞楽を披露



9月17日、京都市中京区で「山名神社天王祭舞楽」の全八段が祇園祭山鉦関係者のもとで披露されました。同舞楽は、京都祇園祭の山鉦「蟬螂山」を制作した外郎家によつて飯田の地に伝えられ、京都の祇園祭では途絶えてしまった稚児の曲芸などを見られるのが特徴です。観衆は約500年の歴史を持つ風流な舞に見入っていました。



いつまでも
たつても
お達者で
町民みなでお達者度向上にチャレンジ!

「元氣もりもりかわせみ体操」で筋力維持

森町お達者度維持向上推進計画で推進している「元氣もりもりかわせみ体操」について、お達者度維持向上検討委員の山崎朝子さん（大門）に伺いました。

「元氣もりもりかわせみ体操」の効果は？

日常生活の筋力維持に効果があります。年を重ねると筋力は低下するので、高齢者の筋力維持には特に有効です。

この体操を長く続けるコツを教えてください！

体操は11種の体操で構成されています。毎日すべてを行わずに一日3つ程度にして、一週間で全ての体操を行うのがオススメです。また、一人よりも隣近所など何人かで集まって取り組むことも長続きするコツですね。

好きな音楽を聴きながら体操するのも良いと思います。

▲体操で健康の大切さを伝える山崎さん



体操で注意することは？

普段運動をされていない高齢者の皆さんは、足裏を意識して、しっかりと地面をとらえることを覚えましょう。椅子に腰掛けて、足の指でタオルをつかむなど足裏筋を強化してから体操を行うてください。「元氣もりもりかわせみ体操」には座位と立位がありますが、高齢者には座って行う座位の体操が向いています。いつまでも健康で過ごすためには？

「いくつになっても〇〇をしていたい」といった目標を決めて、日頃からそれを意識して生活することが大事です。楽しい生活を送るためにも、いつまでも元氣でいたいですね。

「元氣もりもりかわせみ体操」は、平成27年度に森町が合併60周年を記念して制作したご当地体操で、DVD及び体操のリーフレットを各世帯に配付してあります。

100歳おめでとございます

太田町長が長寿を祝福

太田町長は5月から9月にかけて、今年度100歳に到達する13人の長寿者宅を訪問しました。訪問先では、「ご長寿おめでとございます。体に気をつけて、これからも元気に過ごしてください」と太田町長がお祝いの寿詞と記念品を手渡すと、長寿者の皆さんは「ありがとうございました」と笑顔で元気に話してくれました。



長寿のお祝いを受ける鈴木とみさん

今年度100歳を迎える人は町内で13人です。

天城ともさん(向天方)

森茂三四子さん(鴨谷)

池田光子さん(上飯田)

白畑志すさん(城下)

お祝いを受ける
100歳到達の
皆さん



縣 るいさん(鍛冶島)

戸田はま江さん(市場)

堀井 節さん(谷中)

渡瀬ともさん(城下)

鈴木りきさん(赤根)

各地区敬老会では、米寿を迎えた皆さんに、町からお祝いの寿詞と記念品が贈られました。また、式典後にはアトラクションが行われ、地元の子どもたちによる演芸や地元グループのコーラスなど地区ごと工夫を凝らした敬老会が開催されました。

各地区の敬老会対象者 (78歳以上)				
飯田	園田	一宮	森	天方
497人	404人	293人	1,150人	227人
				228人

今年も町内各地区の会場で、実行委員会主催による敬老会が開かれました。対象者は、2,799人で、155人の皆さんが米寿を迎えられました。

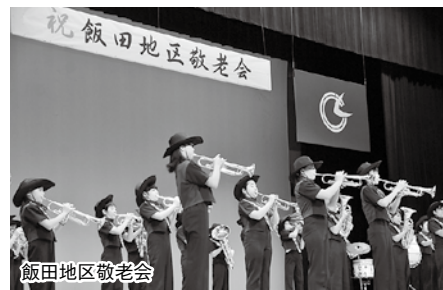
町内各地区で
敬老会開催



森中3年の安井帆澄さん(左)と小栗美桜さん(右)による司会(森地区)



中川下敬老会(園田地区)



飯田地区敬老会



米寿者を代表して寿詞を受け取る加藤市郎さん(本町)



趣向を凝らした演芸を楽しむ出席者たち(森地区)



摩耶保育園の祭囃子のようす(飯田地区)



病院 だより+

公立森町病院
☎85-2181

『まちの保健室』を 開催しました。



9月26日、森町保健福祉センターで当院の看護師2名と薬剤師1名で『まちの保健室』を開催しました。これは、同センターで行われた「気軽に健康チェックの日」に合わせたイベントです。

気軽に相談できる雰囲気の中、2時間程の間に17人が訪れてくれました。病気や症状のこと、薬のこと、健康管理のことについて、多くの相談がありました。

今回は**11月26日(日)10時～15時**「町並みと蔵展」で、『まちの保健室』を開催します。看護師・薬剤師・管理栄養士が相談に応じますので、どなたでもお気軽にお立ち寄り下さい!

■新病院開設20周年記念事業

森町病院は、新病院を開設してから今年の3月で20周年を迎えました。その記念として、下記の3つの事業を予定しております。

① 新病院開設20周年記念講演会

日時:11月23日(木・祝) 13:30～16:00

場所:森町文化会館 大ホール

講演者:ふじ内科クリニック院長 内藤いづみ先生

演題:ありがとうとさよならがいっしょになる時

～在宅ホスピス医からのメッセージ～

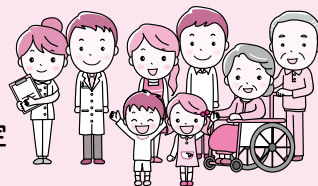
多くの方のご来場をお待ちしています。

② 新病院開設20周年記念誌の作成

12月発行予定

③ ホームページの リニューアル

12月リニューアル予定



ス ポーツ



しずおか市町対抗駅伝

12月2日(土)

表彰台の頂点目指し強化選手決定!!

11月19日(日)、もりもり2万人まつりで
選手壮行会を開催します。



前回大会のようす

●強化選手(敬称略)

1区 中学・ 高校生女子	石田 碧衣 (磐田農高1年) 内藤真理愛 (旭が丘中3年) 鈴木ひより (旭が丘中3年) 大場 来夢 (旭が丘中2年)
2区 小学生男子	栗田 暖大 (宮園小6年) 佐藤 芯 (森小6年) 大石 雄望 (飯田小4年)
3区 小学生女子	小林 杏 (森小6年) 榊原 彩那 (森小6年)
4区 中学・ 高校生女子	*正選手は、 1区から選出する。

5区 高校生男子	中村 海斗 (遠江総合高2年) 石田 大智 (袋井商業高1年)
6区 一般 40歳以上	鈴木 勝浩 (司ゴム電材(株)) 中村 邦宏 (亜興配管工事(株))
7区 中学生男子	谷口 健 (旭が丘中3年) 伊藤 海心 (旭が丘中2年) 鈴木 一平 (浜松日体中1年)
8区 中学生女子	*正選手は、1区 中学生から選出する。

9区 小学生 (男女不問)	*正選手は、2区・3区 から選出する。
10区 一般女子	三郷実沙希 (スズキ(株)) 相羽 里咲 (スマイリーエンジェル)
11区 中学・ 高校生男子	*正選手は、5区・7区 から選出する。
12区 一般男子	天野 元文 (本田技研工業(株)) 三郷 一輝 (佐倉アスリート倶楽部)

○静岡剛柔館正剛道場

●全日本空手道剛柔会 全国大会

8月12日

千葉県流山市

キックマンアリーナ

個人形

小学生中学生女子の部

ベスト8

藤江 空 (森小4年)

○精武館が高林賞で購入した 剣道防具をお披露目!

精武館ではこのほど、高林賞により購入した剣道防具のお披露目会を森町総合体育館で開催しました。真新しい防具を身に付けた子どもたちは、お披露目会に招かれた高林滋さんや太田町長、精武館顧問の野口禮三さんの前で稽古を披露し、今後大会出場への決意を新たにしました。



真新しい剣道防具をつけた子供たち



健康・医療 11月

夜間・休日救急

公立森町病院 ☎85-2181

家庭医療クリニック巡回診療
☎85-1340

三丸会館(三倉大久保)
24日(金)9:00~11:00受付

健康・講座・講演会など

●**歯周病検診(要申込)**

9日(木)13:30~15:30

所 保健福祉センター

問 保健福祉課保健係 ☎85-6330

●**あすの森クラブ公開講座**
「転倒予防」(要申込)

17日(金)18:30~

所 森町病院1階リハビリテーション室

問 森町病院管理課 ☎85-2181

●**ボディトークを楽しむ会**

14日(火)13:30~15:30

所 保健福祉センター

問 保健福祉課保健係 ☎85-6330

●**Let's Enjoyポールウォーキング**
「獅子ヶ鼻公園トレッキングコース」

14日(火)9:30~13:30

集合場所 保健福祉センター

申・問 地域包括支援センター ☎85-6341

●**森アリーナトレーニング教室**

毎週水曜日15:00~16:30

定員 5人 対象 65歳以上の人

所 森アリーナトレーニング教室

問・申 地域包括支援センター ☎85-6341

●**脳活性化教室**

・たっしじゃ脳教室(1回300円)

20日(月) 9:30~11:30

・脳いきいき塾(全7回 500円)

9日(木)、30日(木) 9:30~11:30

所 保健福祉センター

問 地域包括支援センター ☎85-6341



おでかけ・催し 11月

●**森のまつり**

3日(祝金)~5日(日)

所 三島神社とその周辺

問 森町観光協会 ☎85-6319

●**かわせみ街道オープンハウス「ぶぶふの日」**

11日(土)、12日(日)10:00~16:00

所 三倉・天方地区

問 役場産業課農業振興係 ☎85-6315

●**森町産業祭「もりもり2万人まつり&農協祭」**

19日(日)9:10~16:00

所 文化会館お祭り広場

問 産業祭実行委員会 ☎85-6319

●**町並みと蔵展**

25日(土)、26日(日)

所 本町・仲横町・新町など

問 遠州木三の里連 ☎090-1472-6189

●**森のKトラ市**

25日(土)9:30~12:00

所 保健福祉センター駐車場

問 森の軽トラ市実行委員会(商工会内) ☎85-3126

●**古着市**

19日(日)8:30~15:00

所 天竜浜名湖鉄道遠州森駅

問 遠州木三の里連 ☎090-1472-6189



夜間の窓口開庁

11月

●**開庁日時**

毎週水曜日 19:00まで

戸籍・住民票・印鑑証明書・旅券の交付

※転入・転出などの住所異動の手続きはできません。

問 役場住民生活課 ☎85-6321

Go! Go!

アクティ森

~とっておきの情報を紹介~

手ぬぐい
染め体験



10月・11月の期間限定体験です!(体験料1,700円)

草木染めで幅35cm、長さ95cmの手ぬぐいを染めることができます。
自然の色合いが美しいオリジナルの手ぬぐいを作ってみませんか?手ぬぐいとして使うのもいいですし、何か別のものに加工するのもいいですね!

問 アクティ森 0538-85-0115



ミキホール公演ガイド



演歌・歌謡劇場 in 森町

~泣いて、笑って、初の3人ステージ~

10/29日 開場 13:30
開演 14:00

ところ: 森町文化会館 大ホール

入場料(税込): 友の会 3,800円

全席指定 一般 4,300円

※未就学児の入場はご遠慮ください。主催: 森町ミキホール文化振興会

出演: 田川寿美
大江 裕
夏木ゆたか



岩崎宏美コンサートツアー

Hello! Hello!

11/25日 開場 17:00
開演 17:30

ところ: 森町文化会館 大ホール

入場料(税込): 友の会 5,500円
全席指定 一般 6,000円

チケット
好評発売中!!

※未就学児の入場はご遠慮ください。
主催: 森町ミキホール文化振興会
共催: (有)劇芸

上記公演のチケット
のお求めは...

森町文化会館(☎85-1111)/袋井市月見の里学遊館(☎49-3400)/磐田市文化振興センター(☎35-7133)/磐田市情報館(☎38-3974)/
榊原楽器店掛川本店(☎0537-23-0245)/アクトシティ浜松チケットセンター(☎053-451-1130)/チケットぴあ(☎0570-02-9999 Pコード 演歌:335-193
、岩崎宏美:333-804、海援隊ビリー・バンバン:336-354、寄席:480-610)

※各公演の内容などは、都合により変更する場合がありますのでご了承ください。

問 森町文化会館 ☎85-1111(取扱時間9:00~17:00、月曜休館) ※月曜日が祝日の場合は火曜日以降の平日が休館日

海援隊 ビリー・バンバン

トーク&ライブスペシャル



12/17日 開場 14:00
開演 14:30

ところ: 森町文化会館 大ホール

入場料(税込): 友の会 5,300円

全席指定 一般 5,800円

チケット
好評発売中!!

※未就学児の入場はご遠慮ください。主催: 森町ミキホール文化振興会 後援: 袋井地区労働者福祉協議会



第23回 新春森町寄席

2018年

1/21日 開場 13:30
開演 14:00

ところ: 森町文化会館 大ホール

入場料(税込): 全席 友の会 3,800円
指定 一般 4,300円

出演者: 三遊亭円楽・林家たい平・林家三平

※未就学児の入場はご遠慮ください。主催: 森町ミキホール文化振興会

チケット発売日

友の会:10月14日(土)
一般:10月15日(日)
電話予約:10月17日(火)
いずれも9:00~



納税など

11月

(納期限11月30日)

- 国民健康保険税 ……第5期分
- 後期高齢者医療保険料(普通徴収) ……第4期分
- 個人事業税(県税) ……第2期分



図書館

新刊情報

絵本 「マスターさんとどうぶつえん」
アーノルド・ローベル 作 好學社

天気の良い日はいつも、お気に入りの動物園へ出かけるマスターさん。マスターさんは動物たちが大好きで、動物たちもマスターさんが大好きです。そんな動物たちが、大騒動を巻き起こし…。



一般書 「マスカレード・ナイト」
東野圭吾 著 集英社

若い女性が殺害された不可解な事件。警視庁に届いた一通の密告状。犯人は、ホテル・コルテシア東京のカウントダウン・パーティに姿を現す？あのホテルウーマンと刑事のコンビ、再び…。



** 図書館フェスティバルのお知らせ **

10月27日(金)～11月9日(木)

- ・特別展示「明治維新期と森町」展
明治維新期の森町の様子を紹介します。
- ・「ビブリオバトル・ビブリオメール」の紹介
書評ゲームビブリオバトルを小学校で紹介した様子と2小学校でやりとり行ったビブリオメール(本の紹介手紙)を展示します。
- ・リサイクルブックフェア
保存期間の過ぎた雑誌や不要となった本を一人10冊まで無料でお譲りします。

問 森町立図書館 ☎85-1113

開館時間 9:00～17:00(水曜日は19:00まで)月曜休館 ※月曜日が祝日の場合は火曜日以降の平日が休館日



相談 11月

- 人権相談 所 町 問 住
9日(木) 13:00～15:00
- 無料法律相談(要予約) 所 町 問 住
9日(木) 13:30～16:30
※予約受付10/19(木)～
- 年金相談(要予約) 所 町
15日(水) 9:30～12:00
問 掛川年金事務所 ☎0537-21-5521
- 消費生活相談 平日8:30～17:15
水曜日は消費生活相談員駐在
所・問 役場産業課 ☎85-6319
- 心配ごと相談 所 保 問 社
6日(月)、20日(月) 9:00～12:00
- 森町成年後見制度相談所(要予約)
7日(火) 13:30～16:00 所 保 問 社

- 結婚相談 所 保 問 社
12日(日) 9:00～11:30
- 障がい等地域生活相談室(要予約)
(知的・発達障がい) 所 保 問 保
10日(金)、24日(金) 9:00～16:00
- 暮らしの何でも相談(電話相談)
平日9:00～17:00
ライフサポートセンター中東遠事務所
☎33-3715

所 町 町民生活センター
保 保健福祉センター
問 住 役場住民生活課 ☎85-6312
保 役場保健福祉課 ☎85-1800
社 社会福祉協議会 ☎85-5769



子育て 11月

健診・相談

所 保健福祉センター
問 役場保健福祉課 ☎85-6330

- 予防接種のしおり交付
6日(月) 受付9:15～9:30
- 1歳児相談
10日(金) 受付9:00～9:30
- 2歳6か月児相談
17日(金) 受付9:00～9:30
- 3歳児健診
8日(水) 受付13:15～13:45
- 赤ちゃん健康相談
22日(水) 受付9:30～11:00

児童館イベント情報

☎85-2839 月曜休館

- おはなしぶんこ
毎週土曜日 10:30～11:00
- 移動児童館(飯田小)
1日(水) 15:00～16:15
- 作ってみよう
5日(日) 14:30～15:00
- 移動児童館(天方小)
8日(水) 14:30～15:45
- 絵手紙教室
11日(土) 14:30～15:00
- リユースマーケット
14日(火)～19日(日) 9:30～16:30

- 移動児童館(三倉小)
15日(水) 14:30～15:45
- 折り紙教室
18日(土) 14:30～15:00
- 移動児童館(宮園小)
22日(水) 15:00～16:15
- お楽しみゲーム大会
25日(土) 14:30～15:00
- 移動児童館(宮園小)
29日(水) 15:00～16:15

子育て支援センターイベント情報

☎84-4255 月曜休館

- 森のくまさん広場
毎週水曜日(15日を除く)
11:00～11:30
- リトミックランド
2日(木) 10:30～11:30
- 子育てセミナー(防災を考える)
15日(水) 10:00～11:00
- すくすくクラブ
16日(木) 10:00～11:00
- 移動子育て支援センター
(飯田総合センター)
17日(金) 10:00～11:30
- のびのびクラブ
30日(木) 10:00～11:00

11月14日は
世界糖尿病デー

くらしのヒント

～糖尿病予防のポイント～

血液中のブドウ糖が増えすぎる状態を高血糖といいます。運動不足や食生活の乱れが主な原因です。森町の特定健診受診者の6割が糖尿病予備群という結果もあり、高血糖は他人事ではありません。血糖値が気になる方、今日から生活習慣の見直しをしてみませんか？

ところ 袋井市総合センター 3階B
会議室(袋井市新屋1-1-1)、ワー
クピア磐田第一会議室(磐田市見付
2989-3)

相談内容 農地転用、都市計画法、建
設業、車・運輸、入国、成年後見、
そのほか許認可申請、土地の境界、
土地・建物の登記、地目の変更、土
地の合筆など、不動産売買・賃貸借
など

その他 申込み不要、直接会場へ

問 行政書士会中遠支部

☎37-5810

土地家屋調査士会中遠支部

☎43-0001

宅建協会西部支部

☎053-475-0081

全国一斉 「女性の人権ホットライン」強化週間

～ひとりで悩まず、相談してください～

夫・パートナーからの暴力やストー
ーカーなど女性の人権でお困りの人は、
お電話ください。

と き 11月13日(月)～11月19日(日)
8:30～19:00

※土・日曜日は10:00～17:00

☎0570-070-810

問 静岡地方法務局

静岡県人権擁護委員連合会

募 集

平成30年度採用 町職員の募集

町では、平成30年度採用の町職員
採用試験を次のとおり行います。

職種・募集予定人員

○保健師 若干人

受験資格

- ・地方公務員法第16条の欠格事項
に該当しない人
- ・保健師…昭和57年4月2日以降に
生まれた人で、平成30年3月まで
に保健師資格を取得または取得見
込みの人

第1次試験日・会場

12月3日(日) 町民生活センター

申込期間

10月25日(水)～11月17日(金)

問・申 役場総務課職員係

☎85-6301

遠州ライフサポートセンター 加入事業所の募集

袋井市・森町地区の中小企業に福
利厚生サービスを提供する組織です。
507事業所・2,335人が加入してお
り、事業主にもメリットがあります。
加入事業所を随時募集しています。

入会金 平成29年度内に新規加入の
場合は免除

会 費 一人月額800円(50%以上
を事業主負担)

事業内容 人間ドック・健康診断受
診補助、慶弔給付(入学、成人、勤
続、傷病ほか)、宿泊・レジャー施
設(遊園地、温泉)の利用補助、バ
スツアーなどの実施、各種チケット
(映画、食事券など)の斡旋

申・問 遠州ライフサポートセンター
☎48-8522

催 し

「河川美化」入選ポスターを 展示します

と き 11月15(水) 13:00～
11月21日(火) 12:00

ところ 文化会館展示ギャラリー

問 役場住民生活課生活保全係
☎85-6314

中東遠総合医療センター 医療市民講座

と き 11月11日(土) 10:00～12:00

ところ 中東遠総合医療センター 3階

大会議室(掛川市菖蒲ヶ池1-1)

内 容 ①「(仮)動脈硬化から身を
守ろう」

講師:循環器内科診療部長兼心血管内
治療センター長 森川修司 医師

②「前立腺がんのお話～その特徴から
最新治療まで～」

講師:泌尿器科診療部長 古瀬 洋 医師

その他 入場無料。申込不要。

申・問 中東遠総合医療センター
☎0537-21-5555(代)

第39回東遠まつり

と き 11月26日(日) 9:30～12:00
(雨天決行)

ところ 東遠学園

内 容 もち投げ、バザー品販売、模

擬店、ステージアトラクションなど
問 東遠学園事務局 ☎0537-35-2753

第21回カリヨン祭(東海アクシス 看護専門学校学校祭)開催

と き 11月11日(土) 10:00～15:00
(雨天決行)

ところ 東海アクシス看護専門学校
(袋井市上田町267-30)

内 容 学校案内、健康チェック、展示、
模擬店など

その他 入場無料、事前申込み不要

問 東海アクシス看護専門学校
☎43-8111

「光る子まつり」開催

と き 11月18日(土) 9:30～14:00

ところ 県立袋井特別支援学校

(袋井市高尾2753-1)

内 容 屋台の引き回し、作業学習の
製品展示・販売、手作り品のバザー
など

問 県立袋井特別支援学校
☎43-6611 FAX43-6789

がんサロン「なごみ」

と き 11月24日(金) 13:30～15:30

ところ 磐田市立総合病院 周産期母
子医療センター講堂(磐田市大久保
512-3)

対 象 がん患者や家族

内 容 患者、家族の交流や情報交
換、がんに関するミニレクチャー

※申込み不要。当日、直接会場へ

問 磐田市立総合病院 がん相談支援
センター ☎38-5000(代)

福祉の就職&進学フェア

と き 10月24日(火) 13:00～16:00
(受付12:30～)

ところ アクトシティ浜松コングレス
センター 31会議室
(浜松市中区板屋町111-1)

内 容

- ・介護のシゴト復職応援セミナー
- 講師:新井恵子 氏(静岡福祉大学
社会福祉学部健康福祉学科准教授)
- ・福祉の就職相談会

その他 参加費無料、託児あり(要予約、
定員あり)

申・問 静岡県社会福祉人材センター
☎054-271-2110

お知らせ

年末調整・青色決算説明会 開催のお知らせ

○年末調整説明会

と き 11月16日(木) 10:00～
または13:30～

○青色決算説明会

と き 11月17日(金) 10:00～
ところ いずれも袋井市総合センター
4階大会議室(袋井市新屋1-2-1)

※決算書などは申告書に同封して発送されます。このため、青色決算説明会が開催される11月には決算書などがお手元には届きませんのでご了承ください。(説明会では資料として決算書などを配布します)

☆11月11日(出)～17日(金)は「税を考える週間」です

問 磐田税務署 ☎32-6111

新入学・新入園の皆さんへ

平成30年4月に小・中学校、幼稚園へ入学・入園するお子さんのいるご家庭にお知らせします。

○小・中学校入学について

住民登録に基づいて、来年1月末までに入学通知をお届けする予定です。なお、病気などで入学できないと思われる場合や、やむを得ない事情で指定校の変更を希望する場合は、申し出てください。

○公立幼稚園入園について

年少児 H26.4.2～H27.4.1 生まれ
年中児 H25.4.2～H26.4.1 生まれ
年長児 H24.4.2～H25.4.1 生まれ

入園申込 入園願書の用紙は、11月1日(木)から8日(木)まで各幼稚園で交付します。

提出期限 11月10日(金)

※幼稚園は義務教育ではありませんが、できるだけ入園するようお勧めします。預かり保育も実施しています。

問 森町教育委員会 ☎85-1112

天宮地区の一部の地番が変わりました

平成9年度から進められてきた森町天宮土地区画整理事業の換地処分の公告に伴い、平成29年9月2日から土地区画整理事業施行区域内の土地の地番とお住まいの人の住所が変わりました。

●変更後…森町天宮1300～1618番地

※郵便番号と町内会は変更ありません

問 役場建設課都市整備係

☎85-6321



森っ子出産祝い金が リニューアルします

町では、次代を担うお子さんの誕生を祝い、森っ子出産祝い金として出生児ひとりにつき10万円を交付していましたが、より多子のご家庭をお祝いするよう平成29年10月1日出生児よりリニューアルします。

交付金額 第1子 8万円
第2子 10万円
第3子以降 15万円

交付対象者

以下のすべての要件を満たす保護者の方

- (1) 新生児の出生日において、森町に住所を有していること
- (2) 新生児の出生日において、1年以上連続して森町の住民基本台帳に記載されていること
- (3) 新生児の出生後、引き続き3年以上森町に居住する意図があること

申・問 保健福祉課保健係

☎85-6330

平成29年度 狩猟期間のお知らせ

今年度の静岡県内における狩猟期間は、次のとおりです。

毎年、全国で狩猟中の事故が発生して

いますので、この時期に入山される人は事故にあわないよう十分ご注意ください。

【狩猟期間】

○イノシシおよびニホンジカ

平成29年11月1日(木)～平成30年3月15日(木)

○その他の狩猟鳥獣

平成29年11月15日(木)～平成30年2月15日(木)

問 役場産業課林政係 ☎85-6317

「静岡県最低賃金」 改正について

時間額 832円(10月4日から)

社員、臨時、パート、アルバイトなどの名称にかかわらず、静岡県内の事業場で働くすべての労働者に適用されます。

問 静岡労働局賃金室

☎054-254-6315

相談

行政書士・土地家屋調査士・宅地建物
取引業協会 合同無料相談会

と き 11月11日(出)
9:00～11:30

スマホアプリで 広報もりまち配信中!!



▲ダウンロードは
こちらから

※アプリは無料ですが、通信費は別途発生しますのでご注意ください。

▼「町長と語る会」では、各地区で貴重なご意見をいただきました。また、会場内に設置した「町政への意見箱」にも、まちづくりに対するご提案が続々と寄せられています。その一つ一つが森町を愛する思いが伝わるもので、町民の皆さんの生の声を聞く良い機会となりました。(か)

▼森町の100歳到達者宅への町長訪問取材しました。「みんなに支えられて生きてきました。本当にありがたい」と笑顔で話してくれたおばあちゃん。これからもみんなで助け合いながら、いきいきと過ごせるまちになるといいなと思います。(ゆ)

編集後記

キーボード

人の動き

10月1日現在
()内は先月比

世帯数……………6,490 (－ 9)
人口 男 ……9,216 (－ 11)
女 ……9,395 (－ 9)
計 ……18,611 (－ 20)

中山間地域に安心を届ける巡回診療

病院への通院が困難な皆さんの健康を守るために、森町家庭医療クリニックが三倉地区の一部で巡回診療を始めて3年目。今月は、心ふれあつ地域医療を支える皆さんと利用患者さんの声を紹介しします。

家庭医が出向いて巡回診療

森町家庭医療クリニックでは、三倉地区（主に大久保・田能・中野・乙丸）の4町内に住む皆さんを対象に、三倉会館で月1回の巡回診療を行っています。この地域は、森町中心部から自家用車で30

分程度（約15km）の距離があり、付近に個人医院もないことから森町病院までの患者送迎バスが運行されていますが、より一層の利便性向上を目指して、家庭医による巡回診療の取り組みが始まりました。

診療所が開かれるのは、毎月第4金曜日です。診療日には、次々と地域の高齢者が集まり、看護師による血圧・体温チェックや、家庭医による診察が行われます。診療時間は1人約30分間と長く、患者さんの日常の様子をじっくりと聞き取りながら、健康面をチェックしていき

ます。毎回6～8人の診療申し込みがあり、担当した堀井敦史医師から丁寧な診察を受けていました。診療後、薬が必要な場合には、調剤薬局の担当者が、家まで薬を届けてくれています。

地域医療を支える森町病院ボランティア

地域医療の充実を目指して始めた巡回診療も、当初は1人暮らしの高齢者などは自力で診療所に来ることができませんでした。そこで、森町病院友の会では、自宅の玄関か



自宅まで送迎支援を行う岡戸陽一さん



三倉会館で巡回診療を行う森町家庭医療クリニックの堀井敦史医師



看護師による血圧・体温チェックで安心



横間悦子さん(田能)

近くまで来てくれて助かります。親身になって私のお話を聞いていただけるので安心して何でも話すことができますね。送迎支援ボランティアの皆さんは、体を支えてくれたり、面倒見も良いのでありがたいです。今後も利用させていただきます。

ズッキーニとパプリカの焼きびたし



21キロカロリー 塩分1.0g

食推協おすすめメニュー オホのレシピ

材料 (4人分)

ズッキーニ…200g パプリカ(赤)…85g

ベジブロス(1ℓ)

野菜くず…両手1杯分(120g～150g)
酒…小さじ1 水…1300ml

ひたし汁

ベジブロス…1カップ
醤油…大さじ1と1/2 塩…ひとつまみ

作り方

- ①ひたし汁を合わせておく。
- ②ズッキーニは1cmの輪切り、パプリカは種を取り、縦6～8等分に切る。
- ③焼き網を熱して、②をこんがり焼く。
- ④熱いうちに①にひたす。時々、返して味をなじませる。

※野菜は、その季節の好みのものをお使いください。
※焼き網がない場合は、フライパンにオリーブオイルを熱して焼いても良い。

毎月19日は「食育の日」です。

★野菜の皮や芯からとっただし(ベジブロス)を活用したレシピです。